



編集発行
日本共産党鶴岡市議団
鶴岡市美原町16-5
電話22-3313

高橋 ちづ子
紙 いわぶち友
国会議員連絡所
鶴岡市美原町16-5
☎ 22-3313
FAX24-4096

無料生活相談所
関者町11-26
24-2414
加藤 一
宝徳 仲田56
64-3941
菅井 巖
中 桶 9 6
33-0534
坂本 昌栄
稲生2-33-47
24-5993
山田 守
宝田1-9-1-31
23-6548
長谷川 剛
日枝坂本43-10
41-9148

12月市議会3日開会

屋内多目的運動施設整備に6億2941万円

一般会計補正予算12億9036万円

鶴岡市議会12月定例会は3日から20日まで開会されます。

上程される議案は、補正予算4件、条例5件、事件14件の計23件となります。

山形県沖地震災害廃棄物処理費増額130万円

一般会計補正予算は12億9036万6千円を追加し、予算総額を773億3214万5千円とします。

屋内多目的運動施設整備事業6億2941万1千円は、大山・西部工業団地に建設するための実施設計がまとまり、約21億円の総事業費の一部となり、合わせて債務負担行為9億4411万7千円が提案されます。

6月18日の山形県沖地震の復旧費として、温海ふれあいセンター多目的ホールの天井改修工事費396万円、あつみ温泉ばら園の復旧経費364万円、破損屋根瓦など災害廃棄物の処理費増額に1130万7千円などです。

国保特別会計では、オンライン資格確認等に係る住民情報システ

ム改修経費1563万3千円は、診療時にマイナンバーカードで本人確認と保険確認が出来るよう2021年3月から本格運用するための整備費で、カード所持を強制することにならないか心配されま

す。臨時・非常勤職員を「会計年度任用職員」に

条例では、法改正に伴う「会計年度任用職員制度」の導入のための条例が新設されます。

この制度は、現在の市の臨時・非常勤職員を、非正規のまま会計年度（4月1日～3月31日）の「最長1年の任用」に厳格化するものです。

フルタイムとパートタイムの任用が用意され、フルタイムは給与、パートタイムは報酬として支給し、その水準を「行政職給料表1級1号級を基礎として、職務経験等の要素を考慮し算定する」、期末手当の支給月数は「再任用職員の支給月数（年1・45月）を基準に調整する」としています。

行政職給料表1級1号級は現在、給料月額14万6200円です。任用想定人数は、通年で任用する職（事務補助等）410人、それ以外の職280人とし、募集・選考を令和2年1月から始めるとしています。

「公務は常勤職員を中心としていることに鑑みる」と

国の法改正の付帯決議では、

①再度の任用を可能とすること、

②公務は常勤職員を中心としていることに鑑みること、

③移行にあたっては、不利益が生じることなく、適正な勤務条件の確保を行うこと、

④法施行後、状況を調査・検討を行い、必要な措置を講ずること。…など重要な点があります。

地方自治体の非正規職員は、正規職員とほぼ同じ業務に就いている実態もあり、国と市に対して財源保障と処遇改善のたたかいが重要です。

大平農業体験施設を運営組合へ貸付に行政の責任放棄か

大平農業体験施設を運営組合へ貸付に行政の責任放棄か

朝日地域の^{おたけ}大平わらび園など農業体験農園・農作業準備休憩施設は、指定管理から運営組合への貸付に、変更が提案されます。

大平農業体験農園施設は、前榎本市政下の第2期行財政改革実施計画で「民間譲渡・貸付」の対象施設とされ、「金がかかるから自前でやれ」と言われてきました。

大平集落はかつて23戸100人以上住んでいましたが、2年前は10戸、現在は8戸で40

人を下回っています。

標高450以上の高地で、8戸すべてが農業を営み農地を守っています。

米や山菜、花卉などを栽培し、観光わらび園と農園施設の指定管理（自治会長など3人が管理）で収入を得てきました。

今後、わらび園の売り上げで施設の維持管理コストを賄うことには相当の無理があり、行政の責任放棄とならないか、集落が存続できるか、十分な検証が必要です。

他に13施設の指定管理などが提案されます。

マイナンバー利用のオンライン資格認証システムに意見続出

第2回鶴岡市国保運営協議会

令和元年度第2回鶴岡市国民健康保険運営協議会が19日、市役所で開かれました。

令和元年11月15日から3年を任期として委嘱状が交付され、会長に秋葉雄市議、会長職務代理者に田中宏市議が選出されました。

協議では令和元年度国民健康保険特別会計補正予算（案）で、令和3年3月を目処に実施予定のオンライン資格確認に関するシステム改修経費（国補助金）等が可決されました。

委員から「マイナン

バーカードの普及が進んでいない中で導入はいかがなものか」「日本医師会はマイナンバーカード反対の立場だが、自分は良いと思う」「オンライン資格確認導入について医師会には未だ話が出されていないが」等の意見が出され、当局から「国で300億円の予算化がされているため補正予算での対応をお願いしたい」との説明がありました。

坂本昌栄市議が委員として委嘱され、会議に出席しました。

保険料滞納で3割負担強要

滞納はSOSを受け止める支援を

社保協キヤラバン市に要請



厳しい。現状を踏まえて住民のために何ができるか考えてもらいたい」と挨拶し、白幡健康福祉部長は、要請については今後の福祉行政への提言として受け止めてゆく旨の挨拶がありました。

社会保障制度を良くする鶴岡・田川の会

(鶴岡田川社保協II高橋憲志会長)は21日、鶴岡市に対して社会保障の施策拡充を求める要請行動(社保協キヤラバン)を行い、21人が参加しました。

冒頭、高橋会長が「社会保障をめぐる情勢は

同会では国民健康保

険や介護保険、無料低額診療、子育て支援などについて事前に40項目にわたる要請事項を届けており、市当局では健康福祉部の対応として担当課長等が項目ごとに回答を行いました。

懇談では質問や、医療・介護現場からの実

態に基づく要望が出されました。

医療現場からの参加者からは、介護保険料滞納・未納から介護給付(利用)の際、3割負担(滞納2年以上)となった事例を紹介。

鶴岡市でも昨年度500人を超える未納者がいることを受けて、「宮城県多賀城市や滋賀県野洲市では、滞納は市民のSOSと受け止める行政支援を行っている。鶴岡でも支援を」と訴えました。

同会の要請行動は、毎年継続的に行われており、地域の医療・福祉現場の実態を届ける場となっています。行動には加盟団体の一員として菅井巖市議も参加しました。

置くける。

○県内でも有数の大規模児童遊戯施設であり、児童福祉法にもとづく児童厚生施設(児童センター)とし、行政と連携のもと、幅広い児童を対象にサービ

スを提供する子育て支援施設として位置付ける。

・SORAIの施設規模、機能内容は児童センターの基準に合致することから、市のみなし設置施設として扱い、従来の児童館に加え、幅広い児童を対象とするサービ

スが提供できる児童センターとして、本市の子育て支援施設に位置付ける。

(2)SORAIを利用する市民への利用助成。○市民に対し、利用料の助成を行いアソビバ

部分について無料化するため、年間3500万円を上限に助成する。

(3)学童保育ニーズに対する学童保育を実施。○三小学区の北部等、今後更に拡大する学童保育ニーズに対応するため、SORAIの施設を活用して学童保育を実施する。

3. 加茂水族館の増築計画について

(1)主な整備内容
①エントランス棟の増築(既存館北側、2階建て)
②研究棟の増築(既存館南側、3階建て)
③既存館の改修
(2)計画の目標
2024年度入館者数54・4万人以上(現状の推計よりも30%増)

院の地下配管経路の土壌に対し、新たな調査が必要になった。

なお、ヒ素検出は地表から1・5m以深であり、周辺井戸調査は基準値超過はなく、健康・人体への影響はない。

(2)今後の対策として、当該力所の土壌調査を行い、土壌汚染残存力所を特定し、2020年9月の土地交換契約前までに掘削除去を実施する必要がある。

5. 下水道DB一括発注方式の実施について

下水道事業の未普及地域の整備について、2029年度完了をめざし、栄・京田地区について、設計・施工を一括発注する「DB(デザインビルド)一括発注方式」により行う。

DB一括発注方式で、整備にかかる時間やコストを縮減し、民間事業者の優れた企画力・技術力を活用した効率的整備と、地元企業の参画による地域経済活性化を目的として実施する。

会計年度任用職員制度・加茂水族館振興基本計画など市主要事業を議会に説明

鶴岡市は11月20日、市議会に対し市の主要事業について説明を行いました。

主な説明は次のとおりです。

1. 会計年度任用職員制度について

(1)年々増加する地方公務員の臨時・非常勤職員について、特別職の任用及び臨時的任用の適正化を図るとともに、一般職の臨時・非常勤職員の適正な任用・勤務条件の確保を目的とした「会計年度任用職員制度」が創設・明確化された。

2. 鶴岡市におけるIDS DOME SORAI(キッズドーム・ソライ)の活用計画について
(1)施設の規模・機能を活かし、児童厚生施設(児童センター)に位置

教育委員会管理課入札結果 () 内は予定価格	
11月21日入札分	
・市立櫛引東小学校ガラスブロック改修工事(災害復旧)(黒川字小在家90番地)(入札4業者)	日栄産業(有) 7,050,000円 (7,170,000円) 工期~2/2/26 (落札率98.33%)
・市立広瀬小学校ガラスブロック改修工事(災害復旧)(羽黒町後田字下田元9番地)(入札5業者)	(株)丸元建設 4,300,000円 (4,330,000円) 工期~2/2/26 (落札率99.31%)
・市立渡前小学校ガラスブロック改修工事(災害復旧)(渡前字中屋敷1番地)(入札10業者うち1業者失格、1業者欠席)	(株)大沼工務店 7,600,000円 (7,780,000円、最低制限価格 6,622,200円) 工期~2/2/26 (落札率97.69%)

土木課入札結果 () 内は予定価格	
11月21日入札分	
・令和元年災第1761号市道堅苔沢4号線道路災害復旧工事(堅苔沢地内)(入札3業者)	(株)土岐工務店 18,300,000円 (18,960,000円) 工期~2/3/16 (落札率96.52%)